

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

中標津第2ひかり幼稚園 の園児が格子状防風林で 植樹体験



【根釧東部森林管理署】

10月28日、中標津第2ひかり幼稚園の年長児28名が、北海道遺産に指定されている「格子状防風林」で、カラマツの苗木を植えました。この活動は、格子状防風林が地域住民の生活や農地を強風や濃霧などから守る重要な役割を果たしていることを、園児たちに身近に感じてもらうことを目的として実施しました。当日は、最初こそ穴掘りに苦戦する姿も見られましたが、次第に慣れてくると笑顔で次々と植えていました。

「イキイキ森林づくり 事業（育樹祭）」開催



【日高南部森林管理署】

10月27日、えりも岬の緑を守る会が主催する「イキイキ森林づくり事業（育樹祭）」が開催されました。えりも国有林では、強風から苗木を守るため、通常よりも多くの本数を植えています。植栽したクロマツが大きくなると、枝が他の木々や下層植生の生育を妨げるため、枝打ちが必要となります。当日は、えりも町役場や漁協、地元住民など約100名が参加し、クロマツの枝打ち作業を行いました。

「お魚を呼ぶ森林づ くり」活動を開催



【留萌南部森林管理署】

10月16日、新星マリン漁業協同組合女性部留萌支部と当署は「ふれあいの森」協定を締結している「チバベリふれあいの森」において、森づくり活動「お魚を呼ぶ森林づくり」を開催しました。当日は、新星マリン漁業協同組合女性部留萌支部から6名、当署職員8名が参加し、ミズナラの苗木を丁寧に植えました。令和元年以来の活動再開となりましたが、皆さん手慣れた様子で作業を進め、終始笑顔が絶えない一日となりました。

遠軽町立白滝小学校 で森林教室を開催



【網走西部森林管理署】

10月1日、国有林の伐採現場において、遠軽町立白滝小学校の児童を対象とした森林教室を開催しました。当日は、井上産業株式会社のご協力のもと、チェーンソーやハーベスタ（高性能林業機械）による伐倒作業の実演を行いました。また、当署が業務で活用しているドローンの操作についても紹介し、実際に飛行する様子を見学していただきました。児童たちは熱心に見学し、積極的に質問する姿が見られました。

広報 「北の森林 国有林」11月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の表紙 黒岳】

今月の表紙は、黒岳の美しい風景です。
真っ赤に染まったウラシマツツジが山を鮮やかに彩り、自然が織りなす絶景は、登山者の心を癒してくれます。



今月の表紙